

11月



たいようぐみ

朝夕の寒さが厳しくなり、園庭や公園の木々の葉も色づき始め、秋の深まりを感じます。園庭デビューをした子どもたちは、すっかり靴にも慣れました。始めは緊張した様子で、散歩車から降りて一歩も動けなかった子ども達も、今ではトコトコと四方八方歩きまわり、砂の感触を楽しんでいるなど思っていると味見をしようとしていたり…。担任2人はあわてふためいていますが、子ども達のとても楽しそうな表情や姿が見れることは本当に嬉しいです♪



今月のねらい

- 気温の変化に注意しながら、室温や衣服の調節をして健康に過ごせるようにする
- 音楽やリズムに合わせ、体を動かしたり、歌ったりすることを楽しむ。

初めての発表会♪

- ・お家の方から離れ、ステージに上がって普段の生活の様子やお遊戯を発表します。当日は普段とは異なる環境に泣いてしまう子もいるかも知れませんが、温かく見守って下さい。



手づかみで食べることはとっても大切！

家庭で手づかみ食べは経験させてあげていますか？一般的に9ヶ月～11ヶ月ごろになると、自ら手づかみで食べようとする意欲が芽生えます。スプーンなどの道具を使ってきれいに食べて欲しいと思いがちですが、手づかみで食べることで、目や手で確認し、温度・形・質感・触感などの情報を自ら取り入れることができます。

また、手づかみ食べを多く経験した子は、道具を使って食べるようになった際の食べ物と自分との距離感や、食べるのにちょうどいい分量もわかり上手に食べられるようになるための基礎をつくることにもつながります。子どもの自然な発達に沿った、次の段階に進むための重要なステップと考え、ご家庭でも是非行って下さい。

